

# 交通安全だより 〜I ♥ 愛 ♥ eye〜

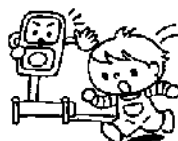


山口市幼稚園・保育園(所)  
交通安全指導主任連絡協議会  
2025年6月発行

天気の良い日の屋外遊びやお出かけは子ども達にとって楽しみのひとつです。しかし、屋外には危険がいっぱい。散歩や登降園時など日頃から子ども達と一緒に交通ルールを確認し、守っていくように努めていきましょう。

## 《飛び出し防止のための3つの行動！！》

- とまる … 道路を渡る前は、必ず止まる
- みる … 自分の目でしっかり見て確かめる
- まつ … 車が通り過ぎるか、確実に止まってくれるまで待つ



## ◎保護者の方へのお願い

- ・「道路は危険がいっぱいである」ということを繰り返し伝えてあげてください。
- ・道路の危険が正しく理解できない小さなお子さんは、目を離さず、必ず手をつないで歩くようにしましょう。
- ・横断歩道を渡る、信号を守るなどの交通ルールを守り、大人が手本となる姿を見せるようにしましょう。
- ・駐車場内（買い物時、幼稚園・保育園(所)の送迎時、特にお子さんを車から降車させた直後）は、目を離さないようにしましょう。

## 〜ハンドサイン運動〜

横断歩道を渡る際に歩行者が手を挙げるなどして運転手に横断の意思を伝えることで交通事故を減らしていきましょう。



## ☆チャイルドシートをつけましょう☆

事故の時、車内のお子さんを守るのはチャイルドシートだけです。ちょっとそこまでだから大丈夫という考えはやめて、きちんとチャイルドシートを使用して子どもの命を守りましょう。

## 〜チャイルドシート 使わないとこんなに危険！〜

### ☆抱っこ危険

- ・急停止した時、人の力で赤ちゃんを抱っこして支えきれるのは、時速5〜7kmくらいまでと言われています。大人の両腕でも支えることはできません。

### ☆座るだけの危険

- ・衝突した際はもちろん、急なブレーキでも、体を拘束されていない子どもは、車内でぶつかったり、車外に放り出されたりしてしまうことがあります。
- ・非着用だと事故時の死亡率が8倍に！

### ☆大人用ベルト

- ・体の小さな子どもが大人用のシートベルトを着用すると、ベルトから体がすり抜け、車内で衝突したり、ベルトが首に引っかかりたりする等の危険があります。

## 〜正しく取り付け、しっかり固定〜

☆子どもの体格に合ったチャイルドシートを使用！

☆必ず取扱説明書に従って、正しく取り付ける！

☆チャイルドシートを前後にゆすり、緩みがないようにしっかり固定！

